

投資育成セミナー

非上場会社の株式を巡る諸問題解説  
～第3回 自己株式に係る法務・税務～

非上場会社が株主からの求めに応じ、あるいは、会社の都合により、自社の株式を取得することがあります。また、すでに保有している自社の株式を新株に代えて交付するケースや、自社の株式の消却手続を行うことがあります。

そこで、非上場会社が自社の株式を取得・処分する場合の、会社法上の手続きや税務上の取扱いについて、事例を交えて説明します。

【項目】(予定)

1. 自己株式の概要(論点整理)
2. 会社法上の手続き
  - ①自己株式の取得時の手続き
  - ②自己株式の処分時の手続き
3. 税務上の取扱い
  - ①自己株式の取得時の取扱い
  - ②自己株式の処分時の取扱い
  - ③価額の算定方法
4. 会計上の処理
  - ①自己株式の取得時の処理
  - ②自己株式の処分時の処理
5. 実務事例、留意点

【開催日時】2013年6月11日(火)15:00～17:00  
(受付開始14:30)

【講師】名南税理士法人 企業再編グループ 税理士 鷹取俊浩氏

2007年名南税理士法人に入所。その後財務省主税局OB主宰の日本税制研究所に主任研究員として従事した後復職。主に事業承継、組織再編成の案件に従事する。



【問合せ先】ビジネスサポート第一室 小山 TEL03-5469-5857 gyoshi@sbic.co.jp

第4回目の開催予定は下記の通りです。詳細ご案内は各開催期日の1ヶ月前までに弊社HPに掲示します。

7月 9日(火)15:00～17:00 「従業員持株会に係る法務・税務とその活用法」